

平成27年度 第2回魚津市総合教育会議 議事録

平成28年2月23日(火) 午後4時～
(魚津市役所第一会議室)

【出席者】 市長 澤崎 義敬
教育長 畠山 敏一
教育委員 大野 聡一、島津 豊、宮本 玲子、細川 祝

事務局 (企画総務部長、教育委員会次長、企画政策課長、教育総務課長代理)
ほか

【議事録】

事務局	<p>予定の時間となりましたので、ただいまから平成27年度 第2回 魚津市総合教育会議を開会いたします。</p> <p>それでは、会議の開会にあたり、魚津市長 澤崎義敬が一言ごあいさつを申し上げます。</p>
市長	<p>(あいさつ) 皆様、本日はお忙しいところ、魚津市総合教育会議にご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>この総合教育会議は、新たな教育委員会制度に基づきまして、昨年10月に設置させていただきましたが、市長と教育委員会が、地域の教育課題やあるべき姿を共有して、協議を行う場として設けられたものであります。</p> <p>これまで、小学校の統廃合を進めてまいりましたが、いよいよ4月からは、新たに清流小学校が開校いたします。また、先日、平成28年度の当初予算案を発表させていただきましたが、新たな統合小学校の建設に向けて、予算編成させていただいたところであります。</p> <p>本日は、魚津市教育大綱の策定等につきまして、皆様と意見交換をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
司会者	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入りますが、ここからの議事の進行は、市長にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
市長	<p>それでは、議事の魚津市教育大綱の策定について事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>先日は、魚津市教育振興基本計画をもって大綱とすることを提案させていただき、ご確認いただいたところです。計画の位置づけについては、お手元の資料にあります「魚津市教育振興基本計画」をご覧ください。</p>

	<p>また、これまでの経過についてご報告いたします。基本計画についてパブリックコメントを募集しましたところ、コメントは0件でした。その後、事務局で文言等の修正を行い、策定委員会から答申を受けたところです。</p> <p>では、基本理念について説明いたします。（基本計画の内容について説明）</p>
市長	<p>説明について、ご意見がありましたらお願いします。自由な意見交換の場です。では、大野委員からご意見をお願いします。</p>
大野委員	<p>教育に関してですが、先日、福井へ行ってきました。グラウンドで子どもたちが体力増進ということでしょうか、かけ回っていました。魚津の子どもは体力面で劣っているのではないかと心配しています。基本的には体力だと思うので休み時間を利用して体を動かしてほしいです。将来のスポーツ選手の育成のためにも、キャリアアップ・将来の夢を描けるような授業も取り入れてほしいと思います。</p>
市長	<p>私の孫は、いつもグラウンドで走っていると聞いています。通学面では、歩くことも大事ですが、3km以上はスクールバスという話になっており、そのような体制を取ってきました。今後、通学のあり方についても考えていきたいと思っています。</p>
大野委員	<p>子どもたちを見ていると、スマホを見ながら、個々でゲームをして遊んでいるようです。</p>
市長	<p>昔は授業が終わったら子どもと遊んでほしいと先生に話したりしていました。都会とは違う、自然をいかした遊びをしてほしいと思います。</p>
島津委員	<p>基本計画は、素晴らしい計画だと思います。先日、廃校の有効活用の事例視察ということで東京に行ってきました。学校がにぎやかで子どもが走り回っていました。もう一つは、シニアの方が利用するところでした。今後、魚津市もどうやっていくか知恵を出して乗り越えていただきたいと思っています。また、ジオパーク構想のツアーなどの計画をからめて、どんどん人をまわすようになっていくようにと願います。</p>
市長	<p>ある地区の老人クラブで話した際、小学校統合の話になりました。地域振興会や老人クラブで、学校のありのままの形で活用方法を考えてほしいと話しました。まず使ってみてから有効な方法・リフォーム等を考えていただきたいと考えています。</p>

宮本委員	現場は多忙を極めています。学習サポートについてお話しさせていただきます。現場では、例えば支援員やスタディメイトといったサポートがあることで、安定した学級集団になり先生にもゆとりができます。子どもとの時間を確保することで指導の質も上がりますので、増員を検討したらどうかと思います。
市長	担任と子どもとの結びつきについてですが、副担任をつけるとうなるのでしょうか。
宮本委員	現在は、休み時間を子どもとの時間に使えない状態であり、研修にも追われています。増員があるとよいと思います。
市長	現場を知っている教育委員会を中心に、クラスの壁がない体制づくりについて先生たちにも協議してほしいと思います。体制づくりの提案もいただきながら、増員についても現場から声を上げていただきたいと思います。先生方皆さんの声が大きくなってきます。
大野委員	アメリカではクラスヘルパーといって、保護者が先生をサポートするシステムがあると聞いています。
細川委員	臨床心理士やスクールカウンセラーという立場で学校に行っていますが、不登校やいじめにいたるまでの予備軍がとても多いと感じます。学校で問題になっていなくても子どものせいにされて悩んでいる子が多いので、気軽に相談したり、サインを出せるやり方を考えるべきだと思います。学校ではソーシャルワーカーなどいろいろな立場の方が入るようになりましたが、それぞれ、ばらばらな活動になっており、先生も混乱しているようです。県と市で調和を図っていただきたいです。交流の時間もありませし、横のつながり、連携をしっかりとってはじめて、みんなで子どもを支えていけるものだと思います。連絡協議会のような組織があったらよいと思います。
大野委員	市民バスについてお願いがあります。乗降者数が減ってきていると聞いています。子どもの料金ですが、小学生は100円、中学生は200円ですのでせめて中学生までは100円にさせていただけないでしょうか。中学生の乗降が減っているのは料金が問題だと思います。部活後に迎えに行く親の負担も増えてしまいます。
市長	バスの協議会もありますので、発言していただき、こちらでも確認したいと思います。

宮本委員	<p>スクールバスの下校時の本数について教えてください。学年によって下校時刻が違うので本数を増やしていただけるのでしょうか。</p>
学校教育 課長	<p>下校は2便としており、事前に学校に行事等の予定を聞いて、対応していく予定です。タクシー会社への委託なので事前協議が原則となっています。</p>
市長	<p>多くのご意見ありがとうございました。</p> <p>皆さんの学校への思いについて、市長として提言することができますので、ご意見がありましたら教育委員会へお話しください。</p> <p>基本計画を大綱としてご了承いただきありがとうございました。大事なものは現場でどうかということですので、現場の状況を教えていただき必要があれば、本会議を招集し、会を設けたいと思います。次回は10月になると思いますのでよろしくお願ひします。</p>
司会者	<p>市長、どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、これで本日の会議を終わります。委員の皆様、お疲れ様でした。</p>